

Niigata University
Campus Magazine

新大広報

campus forum

NO. 144
4月号

新潟大学広報誌

キャンパスガイド

部活・サークルの語り部に聞く
まなび屋/学友会

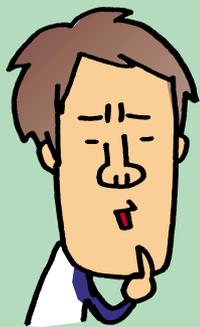
生活の迷い方
情報誌で迷おう/内野に行こう

聴講の迷い方
探してみよう居場所

MAP
つき

大学生生活入り口ガイド

キャンパスガイド



4月 日

MAPを見ても、キャンパス内にはわからないことだらけであったので、実際に、自分の足で歩き、探検してみることにした。キャンパス内は、とても広く、まるで迷路のようでした。

しかし、迷うことで、MAPを見ただけではわからないような所を知ることができました。

Point! 迷うべし

キャンパス内は、広く、MAPを見ただけでは、場所を把握することは困難ですよ。一番良いのは、自分の足でキャンパス内を歩いてみることに。そして、迷うこと。迷うことで、新たな発見があるかもしれないのだ。

キャンパス内を歩き、迷っていると、同じような人と素敵な出会いもあるかもしれない。大学生活の第一歩としてキャンパス内を歩き、そして迷いましょう！

この人たちを知っておこう



保健管理センターの看護婦さん

新入生は、健康診断を必ず受けて下さいね。健康が一番です。



野原さん。正門入り口の警備をされています

人とつながる一歩は『あいさつ』です。そこからつながりが生まれます。



長谷川彰学長

学生諸君には、夢をもち、理想を高くかけ、失敗を恐れずに進んでいただきたいです。



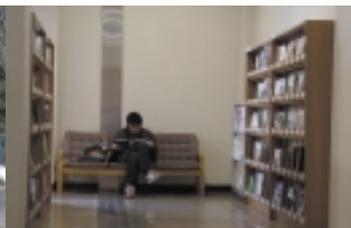
大学教育開発研究センター助教授 加藤先生

まずはあせらずに、幅広い教養を身につけて、自分自身の課題をみつめてね。



一食の保坂さん

『食べ物』だけでなく、心も体も満腹になるよう『あたたかみ』を提供しています。



居場所No.1

図書館

ここで本を読むことでリラックスできる！ホッとできる場所



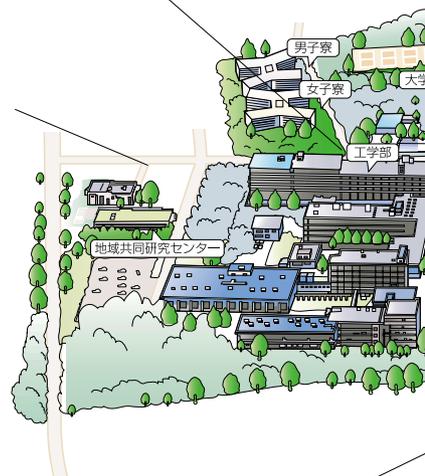
工学部校舎



意外に急な坂。冬場は凍結して危険！注意しよう



自転車は駐輪場へ止めよう



身近なものから大切にしていけることが学びの始まりだよ

ここも1つの教養教室への入り口であり、E-260に近い





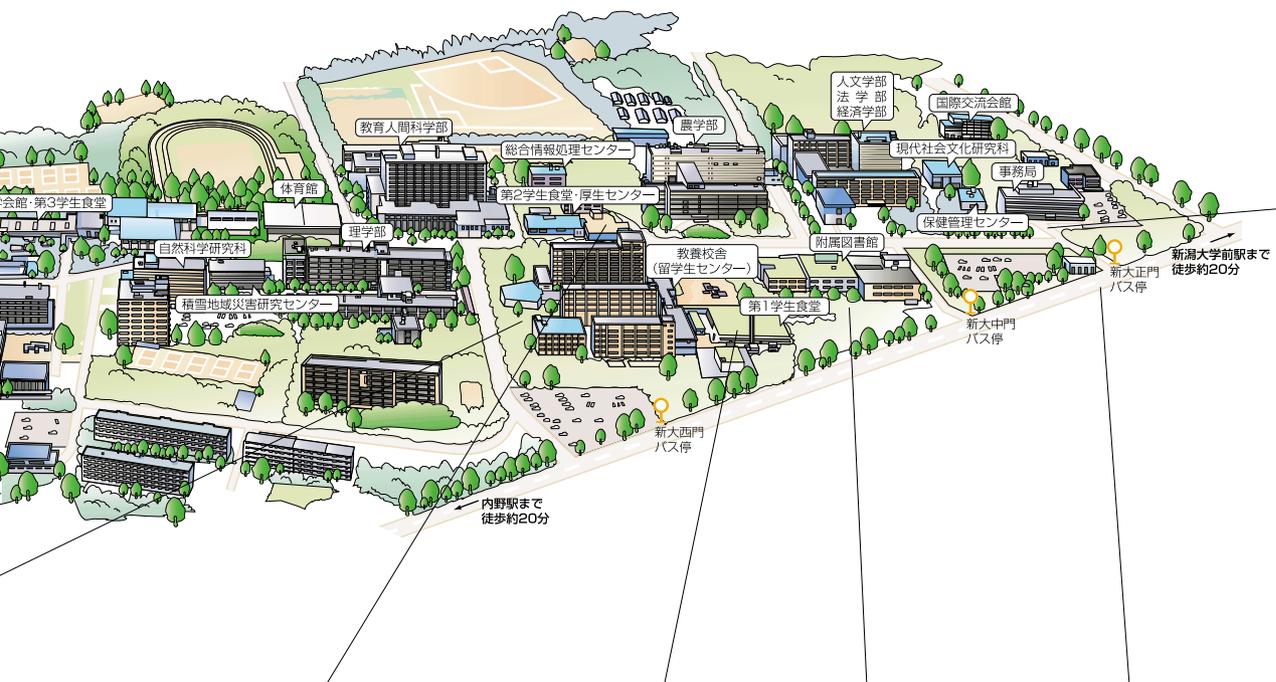
居場所No.2
図書館前ベンチ
 友達とゆっくり話ができる場所で
 あり、癒しの空間である



居場所No.3
一食前広場
 天気の良い日は、ここで弁当を
 食べるべし！出会いの場所



居場所No.4
総合情報処理センター
 一般開放しているため、パソコン
 を常時使用可！気分転換場所



体の不調を感じた時
 は、ここ保健センタ
 ーにいってみる！



生協、1階では本が買える。
 2階では日常生活用品が買
 える

カフェテリア形式でいるん
 なものが選べる学食も広
 い。これを知らなくては損

図書館は、夏は涼しく、冬
 は暖かく、勉強にはもって
 こい！

キャンパス内に案内の装置
 はあるのだ。ただ知らない
 だけ

人文、法学、経済は
 同じ場所に位置して
 いる



何かわからないこと
 があった時は、この
 サービス室にいて
 聞いてみよう！

自分を変えたい!!

佐野智香(さのちか)さん 教育人間科学部3年生。まなび屋初代副塾頭をつとめる。



「人学」、人と関わり学ぶ。
これが自己変革につながる。

新大広報 Campus Forum 141号では、総合大
学としての新潟大学の魅力の特集しました。右の言葉は、
その中の見出しの一つにあったものです。
人と関わる、学外と関わる、その環境は今日も新しいも
のが生まれているかもしれません。探してみてください。



新大広報のバックナンバーは、
<http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp/kouhou/>
でも見るができます。大学の
魅力を先輩たちが語っていま
す。ぜひ、どうぞ。

ためらい、恐れ.....それまでの私は人と関わることを躊躇しがちでした。周りの人と自分とをいつも比べていて、「どうせ私なんて.....」と諦めてしまうことが多かったです。もどかしさを感じながらただ毎日を過ごしていました。

1年生のある秋の日、私に「まなび屋をやらないか」という話が舞い込みました。正直、私はためらいました。しかし、このチャンスに賭けて自分を変えようと心を決めたのでした。

実際にまなび屋の活動を始めてみてもすぐに自分を変えることはできずに悩むばかりでした。ところが、「一歩」をふみだすことで世界が変わったのです。そして、「1つの喜びを得るために、その1.5倍の苦しみを乗り越えなくてはならない」このことを私はまなび屋の活動から得ました。

今、これまでの活動を振り返って言うことは、「まず一歩を踏み出す」ということがいかに大切かということです。一歩を踏み出すことは怖いことではありますが、案外簡単なことだと仲間に教わった気がします。同じように恐れを感じている人もいます。助けてくれる仲間もいます。何も心

配する必要はないと気付きました。仲間が
ありのままの私を受け入れてくれました。
私は、多くの人たちとの関わりのなかで私
を見つけることができました。これからも
私が私らしくあるために、はじめの一歩を
大切にしたいです。

***** 一年生へのメッセージ *****

「自分らしくあること」は本当に大切なことだと思います。そして、これからの大学生活において自分自身でも知らない「自分」に出会うことがたくさんあると思います。でも、そんな新たな一面を楽しめる「自分」でいてほしいのです。戸惑いもあるでしょうが、まずはあなた自身が心から笑うことができているなら だと私は思います。

***** インタビューをしてみても *****

目的をはっきり持っている佐野さんは、主体的にまなび屋で活動していると感じました。まなび屋は、佐野さんにとっての居場所だと思います。仲間のなかで自分の力を発揮できることが、居場所づくりに必要なのではないのでしょうか。

学友会

黎明祭実行副委員長

部活・サークルの語り部に聞く

子どもが主役
地域&先生が主役
大学生スタッフが主役

「まなび屋」

こんなところだよ

新潟市西地区公民館と新潟大学教育人間科学部学習社会ネットワーク課程が合同で企画するフリースペース。2年前、学生たちが立ち上げ現在の学生スタッフは約30人。地域の子もたち30人が毎週木曜日に会場である西地区公民館に集まっています。学校ではなかなか得ることのできない学びや、異なる世代との関わりのなかで誰もが主役になれる居場所づくりを目指しています。

まなび屋参加の方法

どなたでも参加できます。昨年は、教育人間科学部はもちろん、工学部、農学部 of 学生も参加しています。

見学

事前に公民館に連絡をくだされば、授業を見学できます。まなび屋の様子がよくわかりますよ。

フリータイムに参加

毎週木曜日18:10~19:05の間、フリータイムという時間を設けています。フリータイムでは子ども・大学生・地域の方々など誰でも参加でき、互いに交流を深めています。

イベント

まなび屋では週一回、木曜の定期的な「授業」の他に、不定期(主に土・日)に行う「イベント」があります。

問い合わせ：西地区公民館 新潟市内野町603
TEL:025-261-0031
nishikomin@city.niigata.niigata.jp

新潟大学学友会
黎明祭実行副委員長

近藤 至(こんどういたる)さん
人文学部3年

学友会誌も
ぜひ見て下さい



昨年は、学友会の書記になったことをきっかけに黎明祭実行委員長を務めました。昨年一年間の活動を振り返って言うことは、部活と学友会との両立が大変だったということです。しかし、そこから学んだこともあります。それは、仲間の大切さです。部活も学部も考え方も違う集団の結束を作り上げることは、限られたスタッフ、限られた時間の中で集まって話し合ううえで、難しい状況にありました。そこでは、スタッフ個人個人ができる限りのことを精一杯取り組むことが必要であるとともに、お互いの信用や信頼が不可欠となりました。結果としてチームワークが生まれました。連帯することで一つのことを達成させるという喜びを得ることができました。また同時に、自分一人で最後まで全てをこなしていくことができないという自分の限界を知ることができました。仲間の協力があったからこそ自分なんだ、と改めて実感することができたのです。このことは、ごく当たり前のことでしょうか、とても大切で重要なことだと思います。これも、仲間に恵まれたからでしょうか。今でも、去年一緒にやってきた仲間とは、交流あるいは友達としての付き合いがあります。もともとは、学年、学部、部活の異なる、ある意味、個性や興味、関心がばらばらの人たちがこれほどまでに仲良くなるとは思ってもみませんでした。すばらしい出会いだったと思っています。学友会の本質は、仲間とチームをつくり、その中で自分の役割を果たすことにある、と僕は考

えています。人それぞれに目的は違うと思いますが、またそれぞれに活動から学ぶことがあるはずですよ。大学生活の中で何かしようと思っても、あれもこれもできるというわけではないでしょう。まず、一つのことに集中することが大切だと思います。

** 一年生へのメッセージ **

仲間の良さは、遊んだり、悩みを相談したり、問題解決ができること。でも、一緒にいて楽しいことが一番です。部活、サークル、学部、どこでもかまいません。ぜひ、すばらしい仲間を見つけて一緒に何かに集中し、その活動の中からいろいろなことを学んで成長してください。

学友会とは...

学生が充実した学生生活を送れるよう、課外活動を中心として様々な面において支援を試みている。学長を会長として教員・職員の方々を含め、全学生が会員となることを前提としている。言わば、生徒会のようなもの。文化系・運動系あわせて73にも及ぶクラブが所属しており、各クラブからの代表者一人により学友会総会を構成し、その中から選出された役員によって学友会の運営が行われている。

黎明祭(れいめいさい)とは...

毎年6月に行われる春の祭典。大学開学を記念して、学友会独自の新入生歓迎の意味も含まれている。実行委員は、学友会の中から選出されたスタッフ。平成14年度は10名。スタッフをしてみたいという方を募集しています。

連絡先：090-5432-6778

生活の迷い方



4月 日

新潟市はまだあまりよくわからない。どこで買い物したらいいの？

4月 日

内野駅はよく利用している。でも内野の街ってどんななんだろう。



生協書籍部で新潟の情報誌の売れ筋を聞いてきました。

月刊にいがたタウン情報
月刊こまち
週刊新潟Week!



他にもパスマガジンやキャレルなどたくさんあります。新大生が書いた「新大生禁断の読りんご」や「新潟大学キャンパスメール」という本も出ています。ぜひ、あなたの眼でお気に入りを見つけてくださいね！

新潟大学の学生でつくる地域情報新聞

新大情報便 そよかぜ

「そよかぜ」は、新潟大学や地域の情報を、学生や大学周辺の一般の方々に提供する、新大生が編集・発行している新聞（フリーペーパー）です。1996年4月の創刊。発行部数は、10,000部。新潟日報販売店のバックアップで新聞折り込みでの配布を行っています。

特集記事は、新大生と音楽、卒業生やり残しファイル、新潟大学の夜、新大祭、ちょっと拝見ボランティア、自己投資などで、大学生と地域に密着した情報が満載。

編集・発行

新潟大学プレスそよかぜ

〒950-2113新潟市内野山手1-11-16

NIC新大前

TEL/FAX025-261-6005

編集室へのE-mail:nunp@on.rim.or.jp

<http://www.on.rim.or.jp/nunp/>
バックナンバーをここで見るができます。
かなりの情報を集めることができるぞ。

情報誌で迷おう

内野のまち

内野のまちは、おもしろい。ただ歩いてみただけでもおもしろいぞ。酒蔵が4つある。川が川の上を通っている。朝市が開催される。実におもしろい。文化探検マップを片手に歩いてみることをお薦めする。文化探検マップは、公民館、新潟市役所で手に入る。



なんと、川が川の上を通っているのです
これは見に行かなきゃ

内野の朝市

毎月1日と15日に朝市が開かれています。



桜といえば内野小学校。
とってもキレイです。

その他大学周辺、生活密着情報

コスボ

正確には新潟市西地区総合スポーツセンター。正門を左に出て信号をすぐに左折して「幽霊坂」をくだっていき、道なりに右折して交番の見える交差点を左に入ったところに大きなスポーツセンターがある。

プール、テニス場、マシンジム、卓球、バトミントン、ジョギング、ソフトボールなどで学生も市民と一緒に利用できる。シャワーがあるので便利。ソフトボールの試合は、ここと農学部野球場、工学部脇のグラウンドが使われる。

五十嵐浜

例年夏には新潟大学名物の「浜コン」が五十嵐浜で行なわれる。廃材や枯木を集めてキャンプファイアを焚き、夕陽を見ながら酒を飲み、新入生を海に投げ込む儀式は、当事者でないかぎり見て心地よい。火渡りを得意とする教官もいる。

主張のある店

大学近辺には全国的に見てもユニークな店がありますよ。

「岩田たばこ店」……えっ、と驚くほど品揃えが豊富で、エジプトのラムセス三世とかロシアのソプラニイやインドネシアの煙草も置いている。当然、パイプ、葉巻、嗅ぎ煙草もある。いったい誰が買うのか。

「カフェ・ウェスト」……中門のすぐ前の喫茶店。何度も雑誌で紹介されているのは、ここのカレー。スパイスの調合も独自なもので、味は全国区。学生には少し高いけれど、一度は食べてみるとよい。店にはオーナーの絵と欧州のコンサートのポスターが飾ってありタンノイのスピーカーからクラシック音楽が流れている。

「かねこ」……名物カツ丼は、ご飯のなかにまたカツが現れる。親父の生活臭がなんとも言えない。いつも学生で賑わっている。場所は付録のマップで探して欲しい。あまりにも有名。

「交響楽」……寺尾東にある大堀幹線沿いの珈琲専門店。日本一を自称する珈琲の達人吉祥寺・モカ店主、標交紀氏の弟子が開店した店。幻の豆サンハラル・モカを日本海側でのめる唯一の店。

お酒を飲んで迷おう

4月×日

友達が飲み会に誘ってくれた。行ってみたいけれど、飲み会って何？どんなことするのか？

とりあえず、飲んで仲良くあります。けどあんまりゲームや芸とかはなかったなあ……。 (筆者談) お気に入りの人に近づくチャンスです。

宅飲みと店飲み、どちらがお好み？

新大生は大学周辺で一人暮らしをしている人がたくさんいます。飲み会をするとき、家で飲む「宅飲み」とお店で飲む「店飲み」で迷うはず。

宅飲み 何といっても安上がり。金のない学生さんにはうれしい限り。でも、誰が家を提供するかもめめることもしばしば。少人数ならまったりできます。また、店飲みした後、二次会の場になることも。

店飲み 料理が冷たいものは冷たく、温かいものは温かく食べることができます。ただ金銭的に余裕があった方が楽しめます。新大周辺には、大学生向けのサービスがあるところもありますよ。

新入生しかできない!! 新歓めぐり

4月はどこの部活、サークルも新入生歓迎のためにコンパをします。新入生はタダというところも少なくなく、それを利用していろいろなところをめぐりタダで飲みまくる人が毎年多いそう。

2年生以上で学年を偽るのはやめましょう! 危険です。



私の好きなパン屋さん。
内野のまちで探してね。
(学生編集委員)



内野に行こう

聴講の迷い方

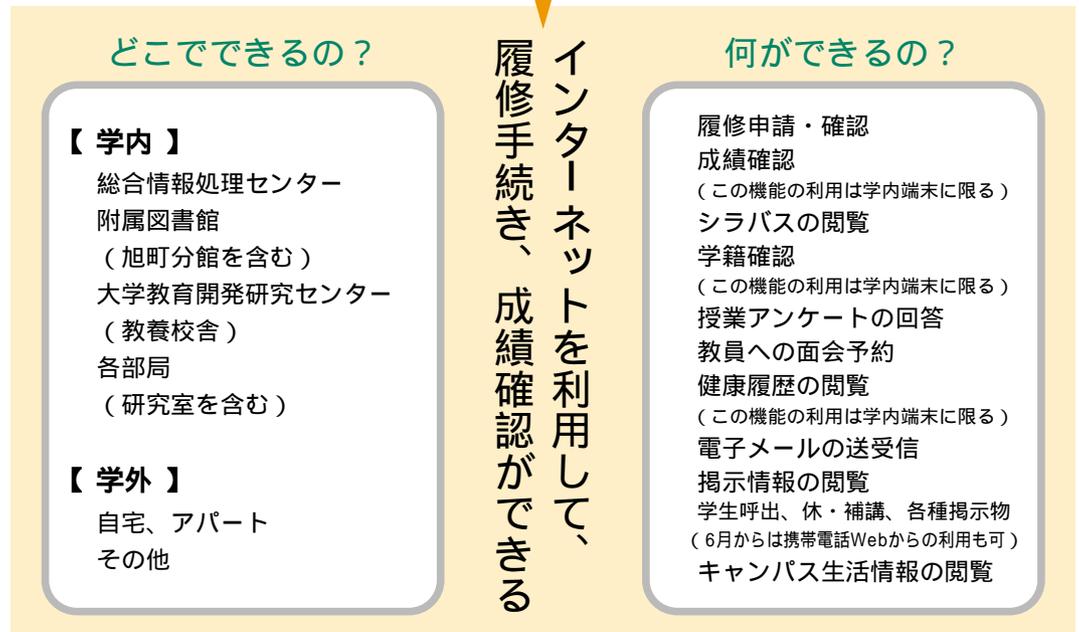
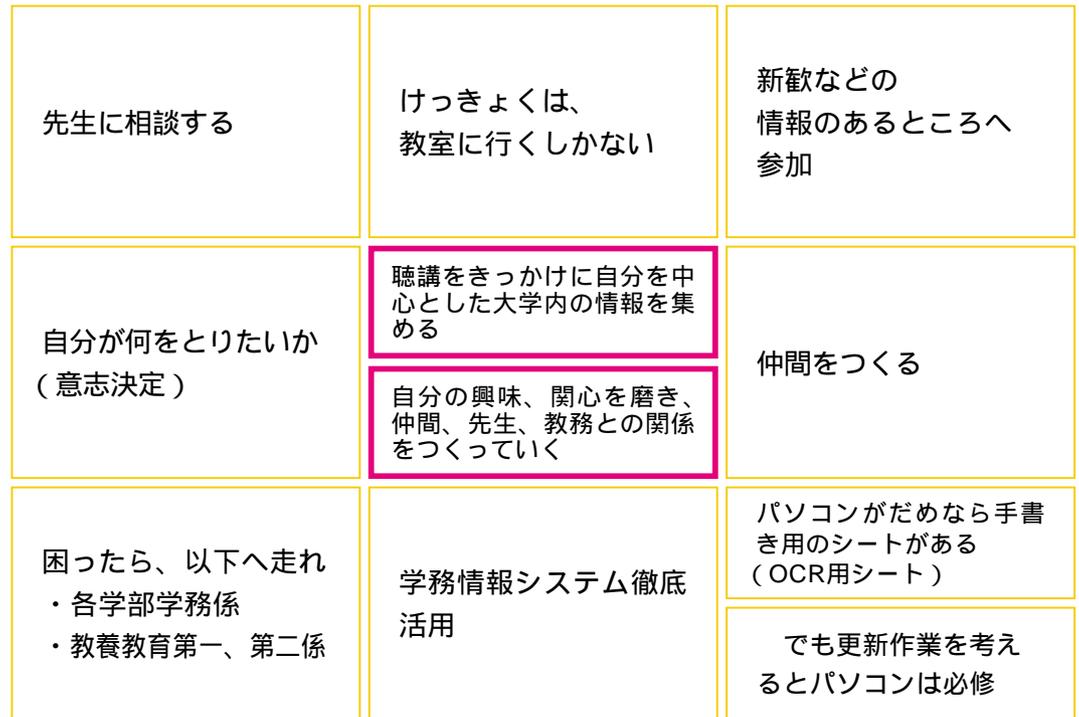


4月×日

大学の授業ってあたりまえだけど、高校とは違うんだ。決まった教室に行って先生が入ってきてというような授業じゃないんだね。聴講を取らなきゃならないみたいだ。

でも、聴講ってなに？ どうやって授業を受ければいいの？

何といってもこれを聴講したいという意志決定をしないとね！





学生編集委員は、教務課、神田さんよりていねいに説明をもらった。

私の履修の体験談

谷 謙治さん
教育人間科学部
3年



自分の授業での履修の体験談を踏まえてアドバイスをしておく、と、まず、1限に授業をとるのは、かなりの覚悟がいるということを知っていてほしい。特に月曜の1限ともいうことになると、休みあけということもあって、行く気をなくす。また、木曜、金曜の午後は取れる教養の授業が少ないこともあってあまりお勧めはしない。金曜の午後に休みにすると、そこから二日と半日やすみになることになるので結構構えた気分になれる。それから、聴講をとるときに抽選などではずれてしまい思うように授業がとれないこともあるだろう。そんなときのために第二、第三の取りたい授業をあらかじめ考えておくのもいい。また、そんなときにもあきらめずに先生に話してみるのも一つの手だ。自分の熱意が通じれば意外に履修を受け付けてくれることも多い。

そして、テストのみで評価という授業もあるが、これは少々リスクが高い。ただ、最後に一回出てテストを受けるだけで単位が取れるというおいしいこともありうる。ここは、各自の判断だろう。文系の人は苦手でも自然科学系の授業はちゃんととっておこう。最後に語学の話をしておくと、語学というのは必修単位でかならずとらなければならない。しかし、その分、出席重視となっている。英語が苦手とか言う人もあきらめずに出席はしておこう。出席していれば、何とかなるものだ。ちなみに私は語学を一年のときに落とし、二年で痛い目を見た一人だ。

注目！ の履修申請

1) 授業担当教員に当該学期の聴講科目の許可申請を行う



(聴講許可申請の詳細情報画面)

まずは、何といたってこれを聴講したいという意志決定をしていないと何にもならない。このシステムを使ってシラバスの閲覧もできるが、だいたいシラバスは電話帳のような厚さがあるものだったのだ。ただ閲覧していても何もならない。情報収集が必要だ。自分の興味に照らし合わせてシラバスをざっと閲覧しよう。これには、もしかしたら、厚いシラバスの本の方がいいかもしれない。そして、先輩、友人からの情報だ。サークルなどの新歓行事は、その情報集めにうってつけ。

許可申請期間 第一期 4月5日～4月15日
第二期 9月17日～10月7日

2) 4月17日から5月7日の間に許可確認と、変更を行う



(聴講許可結果の画面)

許可確認は、申請してもすぐにはわからない。第一学期の許可確認ができるのは、4月17日から。ここからがたいへんだ。申請は誰でもできる。人気の講義は、落ちる可能性がある。一週間のコマ数は少ない。ここで第二、第三の取りたい講義を決めていないとどうなるだろうか。

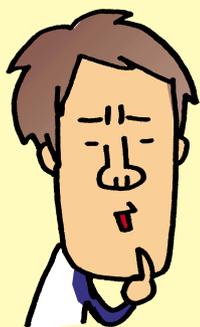
許可確認が終わったら、変更を行う。満席になった講義以外は、変更申請すれば自動的に許可となる。そして気をつけなくてはならないのは、満席になった講義にも他の学生が取り消しを行って空きができることもある。ここはチェックをマメにしておきたい。

許可確認期間 第一期 4月17日～5月7日
第二期 10月9日～10月29日

3) やはり教室で、情報収集。そして人に相談しよう

どうだろう、インターネットを利用した履修申請をただ見ていると、ここで完結してしまいそうな気がしてしまうが、実はそうでもない。やはり聴講したい講義には、一回目から出なければならないし、聴講許可などの基準は先生に任されている。この講義を受けたいと思ったら、教室での情報収集は欠かせないのだ。また、先生への面会予約も学務情報システムの中にあるが、これも先生の設定によってできたりできなかったりするようなので、注意。そして、困ったら、各学部学務係、教養教育第一、第二係へ走ろう。

探してみよう 居場所



4月× 日

今まで人と比べてナンバーワンを目指してきたけれど、オンリーワンでいいの？でも、自分自身って実はよくわからない。

これから「自分らしさ」を探していこうかな！

無理をしない
くよくよしない
考えすぎない

自分

ナンバー・ワンからオンリー・ワンへ

人と関わっていると、時々、一番大切なものを見失うことがある。ましてや、新しい環境に慣れるまでは必死にもがいてる。周りに合わせて、つい愛想笑いや見て見ぬふりをしてしまう。時々、人と違った自分が嫌いになったりもする。本当の自分ってどれなんだろう？でも、よく考えてみよう。同じ人間でも、故郷も違えば、両親も違う。食べ物の好き嫌いや洋服の趣味だって違う。そして何より一番違うのは、大切にしている心や物だ。自分だけの宝物なんだ。そんな自分、ONLY ONEの自分をちゃんとほめてあげよう。たった一人の空間で、“うん”といたわってあげよう。そこには他者との競争は無いはず。だって答えは全て“自分”の中にあるはずだから。大切なもの、それは自分自身なんだ。



仲間

弱さこそ、力なり

自分の“弱さ”を人に打ち明けたとき、初めて“つながり”が生まれる。やがてそのつながりは大きくなり、そして力強い“創造”が生まれる。

楽に、肩の力を抜いて、根気よく作っていこう。自分が受容して、初めて人から許容される。周りにはよく見えるけど、実はみんな一緒でけっこう不安なんだ。

まず相手の名前を呼ぼう。そして自分の方法を見つけ、関わっていこう。怖がらず、先ず一歩。



ちいき

自分から自分らしく、みんなと共に

30数年前、この地に新潟大学は根を下ろした。大学を卒業しても、その後もこの地に落ち着く人が多い。かつての学生は、下宿でお世話になった大家さんを自分の結婚式に招待したそうだ。

「社会に出るための学びは、決して学問だけではない。社会のルールは地域で学ぶもの。せっかく大学に入学しても、身近な人たちにかわいがられなければ、いい社会人になれない」「故郷の言葉、育ったところで得た言葉は財産である」

そう語るの、ピリッと辛口の朝日屋の名物おかみさん。口は悪いが義理と人情に厚い、“浜のもの”と呼ばれる内野の人たち。

そう、ここには“人”“自然”“歴史”“文化”“伝統”が全て揃っている。



学内電話番号

(必要な事項は、全て「掲示」でお知らせしますので、「掲示」を必ず見る習慣をつけること、聞きたいことがある場合は、必ず関係する窓口などへ出向いて聞いてください。ただし、「事故」などの緊急連絡のために、下記の連絡先を覚えていてください。なお、執務時間は8時30分～17時までです。)

- ・人文学部 学務係 025-262-6281
- ・教育人間科学部 学務第一係
025-262-7107
- ・法学部 学務係 025-262-6283
- ・経済学部 学務係 025-262-6284
- ・理学部 学務係 025-262-6106
- ・医学部 学務第一係(医学科)
025-227-2015, 2016
- ・医学部 学務第二係(保健学科)
025-227-2357, 2358
- ・歯学部 学務係 025-227-2798
- ・工学部 学務係 025-262-6709
- ・農学部 学務係 025-262-6605
- ・留学生課 留学生係 025-262-7332
- ・自然科学研究科 学務係
025-262-7387
- ・現代社会文化研究科 学務係
025-262-6826
- ・保健管理センター(五十嵐地区)
025-262-6243
- ・保健管理センター(旭町分室)
025-227-2040
- ・就職部就職相談事務室
025-262-7516

新潟市医師会休日急患診療センター
025-231-4131
新潟市白山浦2-180-5

新潟県歯科医師会休日歯科診療センター
025-283-3030
新潟市堀之内南3-8-13

新潟いのちの電話(心配事相談)・新潟
025-229-4343

消費生活センター 025-285-4196

県道路情報センター(県内交通状況)
025-283-7070

交通事故相談所・新潟
025-285-5511
警察本部女性被害110番(性犯罪被害等相談)
025-281-7890

北陸ガス 025-228-2131

東北電力 025-223-3141

新潟交通 025-246-6333

佐渡汽船 025-245-1234

キャンパスライフ イエローページ

保存版



お薦め電話番号、i-mode用URL
登録すべし!

CampusForum編集部が、すぐに使えるもの、すぐには使わないけれどあとで登録しておいてよかったと感じるものを厳選。すぐに番号登録、URLをブックマークに登録すべし。

にいがたバス
なんと新潟のバスの運行状況がリアルタイムにわかる。「新潟市内路線バス西小針線」・「高速バス」の情報あり。
<http://bus.2159.go.jp/>

行こう観光 にいがたdaねっと
県内の観光イベント最新情報を月ごとに
見ることができる。
<http://www.uruoi-niigata.ne.jp/i/>

新潟日報
<http://www.niigata-nippo.co.jp/i/>

BSN新潟放送
<http://www.bsn-niigata.co.jp/i/>

NST新潟総合テレビ
<http://www.nsttv.com/i/>

TeNYテレビ新潟
<http://www.teny.co.jp/i/>

NT21新潟テレビ21
<http://www.nt21.co.jp/i/>

旅の窓口
<http://www.mytrip.net/>

日本道路公団
高速道路の渋滞情報など。
<http://www.jhnet.go.jp/>

JR
新幹線指定席の空席状況など。
<http://www.jr.cyberstation.ne.jp/>

乗換え案内
電車の経路探索。
<http://www.jorudan.co.jp/>

電車経路探索の時刻指定版
上記で、出発時刻や到着時刻が判明している場合に。
<http://transit.yahoo.co.jp/>

地図(その一)
<http://www.mapion.co.jp/>

地図(その二)
<http://channel.goo.ne.jp/map/>

天気予報
旅先の天気を調べる、花粉情報など。
<http://weather.yahoo.co.jp/weather/>

新大広報 BackNumber

- 140号 特集：新潟大学学長インタビュー
- 141号 特集：総合大学としての新潟大学の魅力
- 142号 特集：総合大学の魅力 - すべてが教材 -
- 143号 特集：卒業、退官

バックナンバーが欲しい方は、事務局の学生部学生課まで受け取りに来て下さい。

学生編集委員 募集!

写真を撮ることでキャンパス内の様々な顔を見ることができた気がしました。今まで知らなかった場所も発見できました。ぜひキャンパス内を歩き回しましょう。

教育人間科学部 3年 大島康輔

編集に関わることで、2年間大学生活をしていて知らなかったことを知りました。また、人にインタビューすることの大変さ、難しさを知りました。

教育人間科学部 3年 小笠原将臣

居場所は、自分が主体的に活動してこそつくることができるものだと思います。しかし、無理をすることではありません。自分なりの居心地の良い居場所をつくり、よりよい学生生活を送りましょう。

教育人間科学部 3年 深石温子

「伝える」難しさ、奥深さを学ぶことができました。うーん、写真も文章も難しい……。

教育人間科学部 3年 宮崎道名

連載しておりました「世界の都市」は今回お休みしました。



キャンパス植物歳時記 新大の大きな樹④

農学部前のヒマラヤスギ（表紙写真）

農学部の前庭には5階の高さにまで達するヒマラヤスギ（別名ヒマラヤシーダー）が並んでいる。自然分布はチベットからヒマラヤ山脈周辺、そしてアフガニスタンの海拔1500m以上の山地である。自然木では高さ60m、幹回り3mにまで成長するらしい。日本には明治時代に緑化木として移入され、その樹形の美しさから庭園樹としてよく植えられてきた。ヒマラヤスギの球果はクロマツの球果の数倍の大きさにまで成長するが、樹上で鱗片がバラバラになってしまうので、地上に落下したヒマラヤスギの「マツボックリ」を見ることはできない。紙谷智彦（農学部）

編集後記



入学おめでとうございます。144号は、新入生を対象に先輩学生の協力を得て作成しました。第一印象は大きいです。入学直後の戸惑いを減らし、大学生活を楽しく始めることで、その後の大学生活も楽しいものになることでしょう。新大広報に掲載されていないキャンパスの名所を発見してください。これからも新大広報をご愛読願います。

（寺田）



広報誌と聞くと平凡でつまらぬものと相場は決まっていますが、本誌の編集に参加させて頂いた当初は、正直言って相場の顔をしておりました。ところが実際に取材と編集に当たった有志の学生グループの熱心な取り組みに接し、こうしてできた若いセンスあふれる誌面をみると、これは相場のイメージを変える必要があると驚きつつ深く反省しました。

（井山）



新大広報の編集は初めての担当でしたので、有志の学生たちの活気溢れる編集活動に圧倒されてしまいました。ほとんどお役に立てなかった感じではありますが、できあがった144号は、大学キャンパスを余すところなく紹介しており、良いものに仕上がったと自画自賛しております。新入生が手に取ることで新潟大学をよりよく知っていただければと思います。

（濱田）

広報委員会第1部会

部会長	仙石 正和（学長特別補佐）	Tel 262-6751	sengoku@ie.
編集委員長	寺田 員人（歯学部）	Tel 227-2975	tera@dent.
委員	井山 弘幸（人文学部）	Tel 262-6573	hrykiym@human.ge.
	石坂 妙子（教育人間科学部）	Tel 262-7116	ishizaka@ed.
	谷 喬夫（法学部）	Tel 262-6493	
	濱田 弘潤（経済学部）	Tel 262-6538	khamada@econ.
	石田 昭男（理学部）	Tel 262-6145	ishida@sc.
	山内 春夫（医学部）	Tel 227-2141	daba@med.
	川瀬 知之（歯学部）	Tel 227-2845	kawase@dent.
	谷口 正之（工学部）	Tel 262-6716	mtanig@eng.
	青柳 斉（農学部）	Tel 262-6626	qingliu@agr.
	藤野 邦夫（医療技術短期大学部）	Tel 227-2362	fujino@clg.

事務局（学生部） Tel 262-7330 Fax 262-7515 gakusei@adm.
(E-mailのアドレスは、niigata-u.ac.jpの標記を省略しています。)

新潟大学ホームページ <http://www.niigata-u.ac.jp/>

新潟大学学生部ホームページ <http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp>

この広報は再生紙を使用しています。